

はままつ 人づくり 未来プラン

未来を創り出せる子供を
みんなの力で育てる

それが「はままつの人づくり」



浜松市の「人づくり」は、第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン（平成27年度～平成31年度）」に基づいて行われ、「未来創造への人づくり」「市民協働による人づくり」の2つの理念を掲げています。

このリーフレットでは、2つの理念に基づく施策・取組のうち、平成28年度に重点を置いて取り組むものを紹介しています。



浜松市教育長
花井和徳

はままつの人づくり ～「未来創造への人づくり」と

第3次浜松市教育総合計画「はままつ人づくり未来プラン」では、2つの理念を掲げています。それは、「未来創造への人づくり」と「市民協働による人づくり」です。

社会は目まぐるしい勢いで変化しています。私たち大人は、子供が未来を創造できる人へと成長するために、社会的変化を視野に入れつつ、子供にとって必要なことを確実に捉え、「人づくり」を行っていく必要があります。



未来創造への人づくり

「目指す子供の姿」に迫る



「夢」と「希望」につながる学び



社会や生活とつながる

「なぜ勉強するんだろう？」と思っている子供は多くいます。自分の学びと社会や生活との関係を意識することができれば、子供たちは、さらに主体的に学ぶのではないのでしょうか。それが、「〇〇になりたい。」「〇〇ができるようになりたい。」などの夢や願いを持つことにつながります。

「自分らしさ」につながる学び



多くの「生き方」に触れる

どの子供にもそれぞれのよさがあります。そのよさに気付き、最大限に伸ばしていくことが私たち大人の役割です。

子供たちが多くの大人の生き方に触れ、子供たちが自らの生き方を見つけられるように導いていくことが大切です。

「資質」や「能力」を育成する学び



主体的・協働的な学びへ

子供たちは、変化が激しく価値観がさらに多様化する社会を生きていかなければなりません。

そのためには、学んだ知識を活用し、主体的に課題を解決できる力、他者と話し合い、みんなで課題を解決できる力、さらには情報を効果的に活用できる力など、これからの時代を生き抜く「資質」や「能力」を育んでいく必要があります。

目指す子供の姿

また、子供は、学校、家庭、地域がそれぞれの責任や役割を果たす中で、健やかに育っていきます。そのため、市民が協働して「人づくり」を行う体制を整えていくことが大切です。

子供は無限の可能性を秘めています。この計画では、すべての市民が協働して人づくりを推進できるように、「目指す子供の姿」を明示しています。これに向かって浜松市民の力を結集し、すべての子供が未来を創造できる「人づくり」を実現していきましょう。

- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供
- 自分らしさを大切にする子供

市民協働による人づくり

あなたの力を子供のために



「責任」と「役割」を持つ



子供に深い愛情を注ぐ



地域の学校運営への参画

地域や保護者の皆さんが責任と役割を持ち、より主体的に学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」を試行実施します。平成28年度は、市内4校の推進モデル校で取り組みます。

ここで得られた研究成果を市内全小中学校に広げ、よりよい学校運営を目指していきます。

子育てを応援する講座開催

家庭における教育を充実させるために新入学予定児童及び小学校1年生の保護者の皆さんを対象に家庭教育講座を開催します。

子供の褒め方など様々な分野の専門家が子育ての話をしていきます。子育てについて振り返るよい機会になることを目指します。

世代を越えた出会いがある地域



学校と地域はパートナー

子供たちが健やかに育つためには、地域の支援が必要です。地域の皆さんが温かい声かけをしたり、学びや遊びを提供したりすることで、子供たちに安心感が生まれ、地域を愛する心が育ちます。

地域の「ひと・もの・こと」に触れて学ぶことは、子供の成長の糧になっていきます。